

# 中学校・1学年・外国語科 ALTに日本独自の物や行事を説明しよう ①

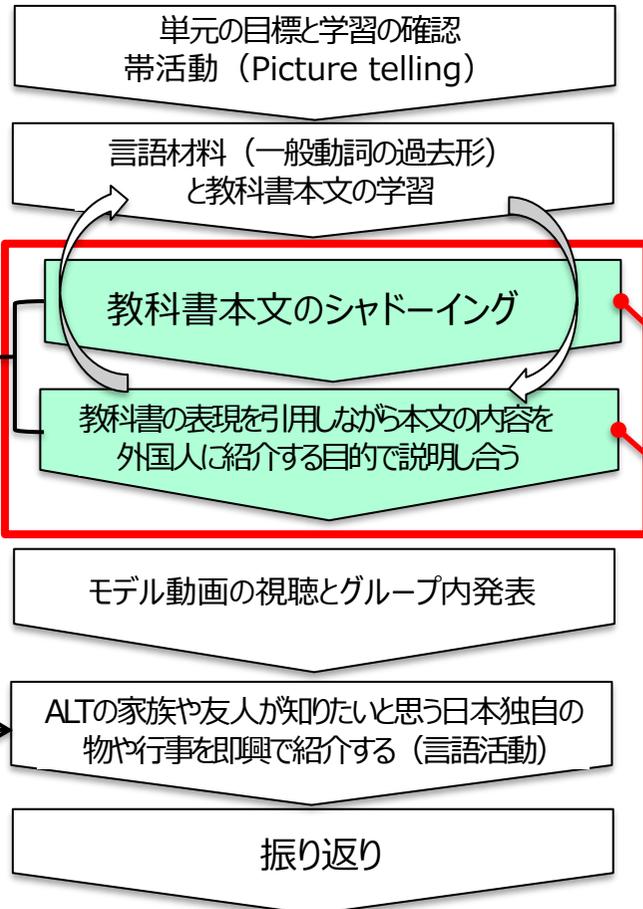
## 育成を目指す資質・能力

新潟県提供

来日経験のないALTの家族や友人が知りたいと思う日本独自の物や行事について、ALTが説明できるようにするために、事実を整理し、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。（話すこと〔発表〕ア）

## ICT活用のポイント

- ・日本独自の物や行事の説明に必要な表現を身に付けるために、**学習者用デジタル教科書の読み上げ機能**を使い、シャドーイングを個別やペアで実施
- ・即興で話す力を高めるために、**学習者用デジタル教科書の書き込み機能**を使い、引用できそうな表現に線を引きながら、教科書本文の内容を即興で説明し合う活動を実施



## 事例の概要

- ・単元の目標と学習する内容を確認し、見通しをもつ。即興で話す力を継続的に高められるように教科書の挿絵等について説明する帯活動 (Picture telling) を実施
- ・本単元の言語材料 (一般動詞の過去形) について学ぶとともに、日本独自の物や行事について書かれた教科書本文の概要や要点を捉える。

● **言語活動に必要な表現の定着、本文の理解促進、聞く力、話す力を総合的に高めるために学習者用デジタル教科書を活用したシャドーイング活動を実施**

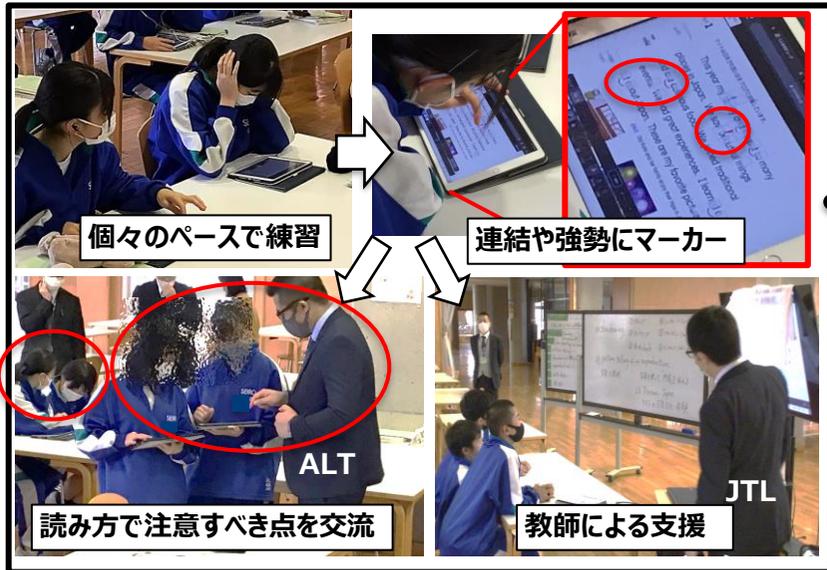
● **シャドーイングで読んだ内容を外国人に紹介する目的で、本文中の表現を引用しながら即興で説明し合う。** (単元終末の言語活動に類似した言語活動として実施する)  
※教科書学習・シャドーイング・本文説明を繰り返し、単元終末の言語活動につなげる。

・教師が作成したモデル動画を視聴し、良い例と悪い例の比較から伝える内容や伝え方等を確認。教師が指定した日本独自の物について、グループ内で即興で伝え合う。

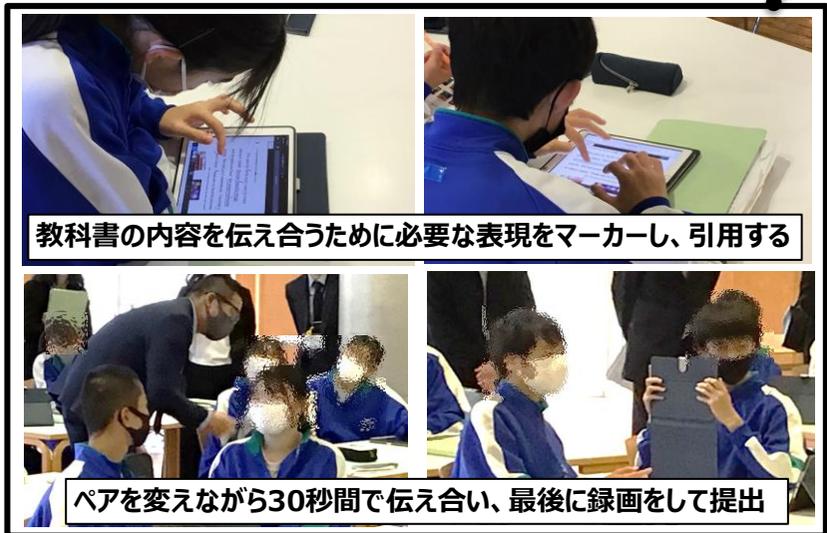
- ・単元終末の言語活動の実施
- ・単元の学習を振り返る。

# 中学校・1学年・外国語科 ALTに日本独自の物や行事を説明しよう ②

## 【シャドーイング活動の場面】



## 【読んだ内容をペアで説明し合う場面】



シャドーイング活動を基に、外国人（登場人物のケイト）に日本文化のよさを発見してもらうという目的・場面・状況等で、本文の内容を30秒間で説明する。

## 【ICT活用のメリットを生み出すための工夫】

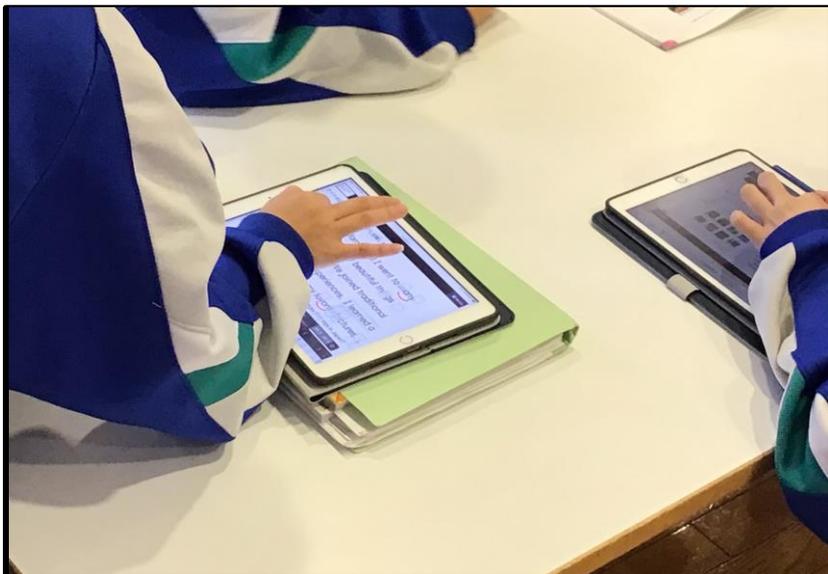
- ・シャドーイングの意義を説明し、練習をした上で、**家庭学習として自主的にシャドーイングに取り組むように促し**、授業の学習とつなげる。
- ・シンクロ・リーディングやコンテンツ・シャドーイングといった様々な活動メニューを準備し、**個に応じた学習**ができるようにする。
- ・シャドーイング活動の効果を高めるために、**デジタル教科書に書き込んだメモやスタンプを生徒同士で共有**し合ったり、支援を求める生徒に**教師がシャドーイングの指導**を行ったりする場を設ける。
- ・本文の内容を自分の言葉で話すことができるように**デジタル教科書の挿絵を見せながら説明**する。
- ・説明に必要なと思う**語句や英文に線やマーカー**を引く。
- ・ペアを変えて伝え合い、最後に**音声**を録音し、**書く活動**につなげる。

## 【ICT活用のメリット】

- ・読み上げ機能を使うことで、**自分に合った活動メニューを、自分のペースで、何度も取り組む**ことができる。
- ・書き込み機能を使うことで、**読み方で留意する点を視覚化**でき、生徒の実態に応じて**容易に書き足したり・消去したり**できる。
- ・線やマーカーを引いた語句や英文を引用することで、**目的・場面・状況等に応じた適切な内容**となり、**表現の定着**にもつながる。
- ・録音した音声を聞いて書くことで、**表現の正確さの向上**につながる。

【活用したソフトや機能】 学習者用デジタル教科書、カメラ機能

【シャドーイング活動の場面】



【読んだ内容をペアで説明し合う場面】



## 【教師が見取った生徒の変容等】

### ＜学習者用デジタル教科書を活用したシャドーイングを通して＞

・多くの生徒は学習者用デジタル教科書の機能を自然に活用できるようになり、**読めない単語やイントネーションなどを主体的に調べようとする姿**が見られるようになった。

・音声機能を使ったシャドーイング活動を取り入れたことにより、生徒は**短時間で教科書本文を何度も聞いたり話したりすることができ、聞く力と話す力の向上**が見られた。

・ICT端末を活用することで容易に反復練習できるため、**既習事項と何度も向き合いながら4技能5領域をバランスよく向上**させることができた。

・**授業と家庭学習をつなげることができる**手立てであり、英語が読めない、リスニングが苦手という生徒の**不安を初期段階で取り除く**ことができるのではないかと考える。

### ＜教科書を読んだ内容をペアで説明し合う活動を通して＞

・単元のゴール達成に向けて、読んだ教科書の内容を伝える活動をICT端末を使って行ったことで、生徒は**教科書から得た知識や説明方法を参考に、単元終末の言語活動に取り組む**ことができた。

・説明に加え、**自分の考えや感想も合わせて伝える**生徒もいた。

# 中学校・1学年・外国語科 ALTに日本独自の物や行事を説明しよう④

## 【生徒Aの振り返り】

### <ICTを活用したシャドーイング>

最初は、教科書の音声に全然ついていけなかった。でも、**繰り返すたびに、音声についていくことができた。頭によく入る**のでテスト勉強の時にもやりたい。

教科書本文の構成や語句・表現を用いる（下線部）

## 【生徒Aの単元終末の言語活動の発話と振り返り】

### 教科書の構成や表現を活用し、過去形を用いて発表

*Shichi-go-san* is a Japanese event. It is a special day for child. We go to the shrine. I **took** pictures with my family. Children gets *chitose* candy. It is long. I **ate** it. It's delicious. (原文のまま)

「自分は、日本の行事について英語でたくさん話すことが、最初はあまり出来なかった。だけど、他のみんなの発表を聞いたときに、『これ、いいな』というものがあり、取り入れたら結構話すことができた。（ALTに）七五三はバレンタインデーのように、キャンディーをもらえる日なのかと聞かれて、何て言えばよいのか分からなかった。」

## 【生徒Bの振り返り】

### <ICTを活用したシャドーイング>

最初の時は、聞くのと話すのと両方こなすのが大変でした。音声に追いつけないことが多かったです。最近は聞きながら、**音声**が話していることが**どんな単語でどんな形**なのかも少しわかるようになってきて、**結構スラスラ話せる**ようになりました。

教科書本文の構成や語句・表現を用いる（下線部）

## 【生徒Bの単元終末の言語活動の発話と振り返り】

### 値段を伝えるなど、より相手意識がある発表

*Dorayaki* is a Japanese sweets. It's a pancake with sweet red beans pastes. It's sticky and delicious. You can buy it for about 200 yens. I **ate** it last month. My mother likes it. Let's eat a dorayaki. (原文のまま)

「どら焼きを英語で言うと何になるのかと思っていただけ、どら焼きはあんこが入っていてあんこは小豆からできていて・・・と考えると理解できたので他のことでも同じようにして考えると楽だなと思いました。甘いや辛いなどの表現に加えてふわふわとかの食感の表現も覚える機会になったのでよかったです。発表は緊張したけど、何とか伝わったようなので良かったです。」